

令和8年度さいたま市立浦和中学校入学者選抜 集団面接について

1. ねらい

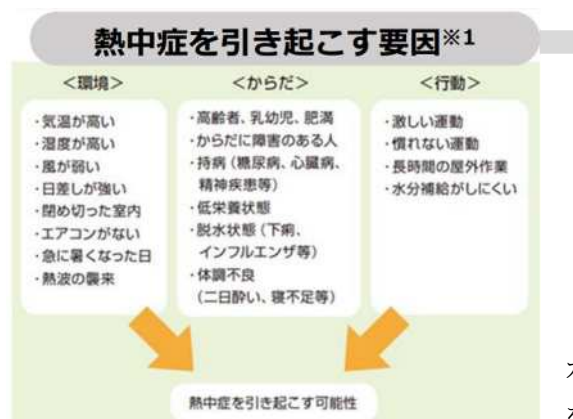
8名程度の受検生で構成するグループに課題を与え、解決に向けて一人ひとりがどのようにリーダー性、協調性、コミュニケーション能力等を発揮しているかをみる。

2. 実施方法

8名程度の受検生を1グループとして、アイスブレイキング(自己紹介)の後、課題について話し合う。

3. 課題

環境省・文部科学省では、「学校現場における熱中症対策の推進に関する検討会」を開催し、令和3年5月に「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」を作成しました。熱中症を引き起こす要因として、次が挙げられます。



（環境省・文部科学省
「学校における熱中症対策
ガイドライン作成の手引き」
をもとに作成）

熱中症の事前の予防として、児童が自ら熱中症の危険を予測し、安全確保の行動をとることができることをポイントの一つとして挙げています。

あなたのグループでは、「学校生活における熱中症の予防」をするための具体的な取り組みを浦和中学校に提案することになりました。

- ・はじめに、学校生活における「熱中症を引き起こす可能性が高い場面」を1人1つ以上挙げてください。
- ・次に、学校生活における「熱中症を引き起こす可能性が高い場面」をグループで1つ決めます。そして、熱中症を予防するために浦和中学校に対してどのような取り組みを提案するかグループで話し合しましょう。
- ・話し合いは、多様な視点から提案理由をまとめ、だれ一人取り残さない提案にしましょう。